

キッチンに新しい美点が誕生、より静かに、より心地よく

「スーパーサイレントキッチン ステンキャビシステムキッチンS.S.」

スペースに限りがあるうえ、多彩な食生活に対応するたくさんの物を収納しなければならない日本のキッチンは、横はもちろん、縦の空間も合理的に使うことが重要です。

クリナップの提案する『ザ・ジャパニッシュ・スタイル』は、日本ならではのスタイルを真っすぐに磨き上げたキッチンと言えるかもしれません。



強さと美しさを備えた 理想の素材“ステンレス” そして、それはさらに進化する

「S.S.」シリーズはキャビネット軸体そのものがステンレス。ステンレスは耐久性に優れ、臭いや汚れもしみ込まないのでお掃除も簡単です。さらに、人の動きを考えたゾンコンセプトから生まれた「使うための収納」は、クリナップが最初に開発し、日本のキッチン収納を根底から変えた足元収納フロアコンテナを搭載。オールスライド収納とフロアコンテナが実現したこと、より便利に片づけやすくなりました。

そして今回のフルモデルチェンジで「スーパーサイレントキッチン」が誕生しました。



コミュニケーションがとりやすい ワンランク上のオープンキッチンに スーパーサイレントは不可欠!

マイホームを購入した人の75%以上が、ダイニングやリビング・ダイニングと対面にキッチンを設置する対面式のキッチンを希望

しています。その訳はリビングが見えるから家族とのコミュニケーションが取りやすい、料理を楽しみながら会話も弾む楽しいキッチンのはずが…。

実は『シンクに落ちる水音が邪魔をして会話がよく聞こえない』『水仕事の音でテレビの音量をあげなければならない』『声をかけたのに無視された』など、不満があることがわかりました。

そこでクリナップは、「キッチンで水仕事などの作業を行うと発生する不快な音を抑え、家族のコミュニケーションを妨げないキッチン」をテーマに研究開発しました。

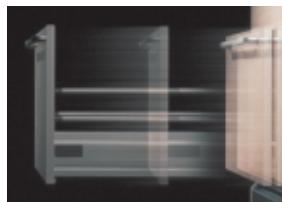


それが「サイレントシンク」です。

サイレントシンクはシンク裏に振動と変形をおさえる制振材および拘束材を張り付けさらに結露防止カバーで覆うという多層構造。通常シャワー水洗から出る水がシンク表面にあたる音はこれまで約60デシベル。騒がしい事務所の中では会話をする時と同じレベルでしたが、サイレントシンクは約40デシベルという業界最高レベルの静音性を実現しました。また、シンクにお湯を流したときに起る「ボッコン」というステンレスの反り返りも

ほとんど発生することありません。

その他にも全ての引き出しに閉まるときの衝撃を和らげる「サイレントレール」を標準搭載。



静かに閉まる内蔵式クッション機能の
サイレントレール

これは引き出しが閉まる約6cm手前でセルフクローズ機能が働き(奥行きが40cm以下のレールは3cm手前から)一気に「バタン」と引き出しが閉まるのではなく静かにスーっと閉まります。そして食器収納庫の大型引き違い扉の開閉音や反響音をおさえた「サイレントスライダー」などを



引き戸の閉まる音と
ショックを軽減させる
サイレントスライダー

新しく開発し、スーパーサイレントキッチンが誕生しました。

シンク内の水音や扉、引き出しの音を和らげることで誕生したスーパーサイレントキッチン。これからは料理や後かたづけしながら家族との会話を楽しめます。もちろん収納や、使い心地、耐久性、機能美といったキッチンに求められる機能はすべて搭載。新しく加わった静けさという贅沢を是非、体感して下さい。